



「命を共に支える」

「切れ目のない医療と介護の連携」

福島区医師会

検索

E-mail: fukushimakuishikai.  
zaitaku@gmail.com

◆発行者

福島区医師会 在宅医療・  
介護連携相談支援室

080-8337-3960 (月～水)

080-8535-5344 (木)

080-8337-3959 (金)

FAX 06-6461-1515

★在宅医療・介護連携相談支援室では、令和4年度を迎え新たに支援活動に努めています。関係医療機関・各事業所の皆様に安心してご相談いただけるよう体制を整えています。4月からの活動をトピックスでご紹介します。今後の活動にむけてご協力をお願いします。



## 福島区「在宅医療を考える会」世話人会 参加レポート

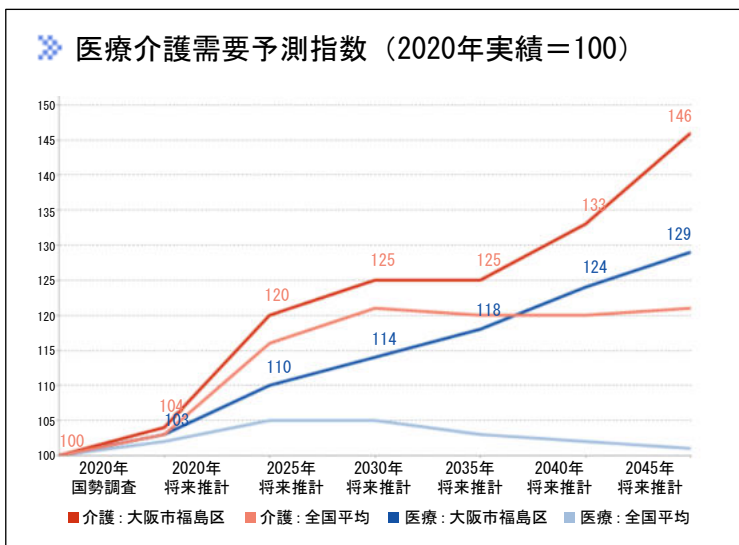
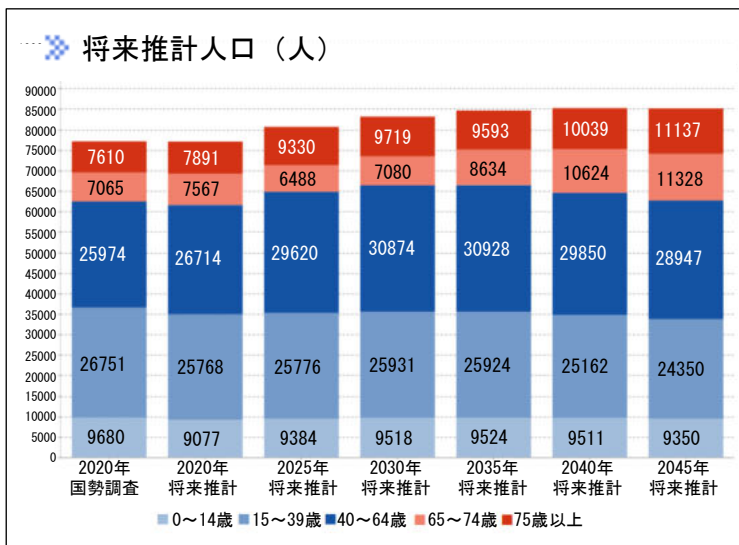
今年度の活動について、次の4つの研修について開催することになりました。  
詳細は今後検討されます。

令和4年9月「救急医療週間に福島消防署と救急研修会(仮)」、令和4年11月頃「人生会議の内容を含んだ事例検討会(仮)」、令和5年1月頃第2回認知症セミナー「ユマニチュードを学ぶ(仮)」、令和5年2月頃 認知症区民講演会「認知症カフェ・認知症講演会(仮)」また、世話人所属団体主催の「居宅算定について」、「VR 認知症体験」の今年度開催の案内がございました。今年度は様々な研修会が開催される予定です。ぜひご参加ください。



## PICK UP 「福島区の医療・介護豆知識」

福島区の将来推計人口と医療介護需要予測指数 (2020年国勢調査) 出典：日本医師会 地域医療情報サイト (<http://jmap.jp/>)



●福島区の人口推計は、増加に伴い高齢者層が増加し、医療介護の需要予測は全国平均と比較すると大幅に高く、特に介護需要は高いです。

【日本医師会 地域医療情報サイト(<http://jmap.jp/>)には他にも以下のような情報が掲載されています！】

★福島区の介護施設数は全国平均よりも多く、75歳以上1千人あたりの施設数は全国平均 11.31 のところ、福島区は 14.72 と上回っています。入所定員数では全国平均 70.46 のところ福島区は 58.48 とやや下回っています。介護職員数は全国平均とほぼ同じです。

★福島区の一級診療所は全国平均よりも多く、人口10万人あたりの数では、全国平均 69.75 のところ福島区は 114.71 と上回っています。



■相談支援室の活動について、  
相談ケースや今年度の活動等を通してご紹介します。

## 3 ご相談について

ご相談内容は多種多様です。その方の状況に沿った自宅や施設、病院での生活を支え、医療と介護の連携が円滑に進むようによりよい方法をご相談者と一緒に検討させていただきます。お電話やメール、状況により対面をご利用下さい。迷われたらまずご連絡して下さい。

<最近の相談例> 同じような経験者がおられます。

- 退院する精神疾患患者の訪問医の紹介
  - 看取りを踏まえた自宅療養を支援してくれる  
訪問医、訪問看護ステーションの紹介
  - 介護施設入居者に診療をしてくれる訪問医の紹介
  - 在宅で介護者が急に倒れたときの受け入れ先紹介
- ※それぞれの方の状況に応じた紹介をさせていただきます。



《相談支援室へのご相談方法》 電話(曜日により異なります)・メールのいずれかの方法をご利用ください。

- 電話:(月~水)080-8337-3960 ・ (木)080-8535-5344 ・ (金)080-8337-3959
- メールアドレス:fukushimakuishikai.zaitaku@gmail.com

## 4 年間活動のご紹介

令和4年度 相談支援室の主な活動

- ① 相談窓口を設け随時ご相談をお受けします。
- ② 通信紙やホームページで情報を発信します。
- ③ 関係機関や事業所に随時情報を提供します。
- ④ 関係機関や事業所の情報を得、連携します。
- ⑤ 顔の見える関係、切れ目のない関係の構築  
に努め課題解決を共に目指します。
- ⑥ 研修会企画など医介間の連携を支援します。

### ◆ With you ともに ◆

人生会議? (ACP)  
耳にしたことはあるけれど..



あなたの周りにあなたのお気持ちや価値観を分かってくれる方はいますか?  
もしもの時、人は何を考え、何を伝え、  
どうありたいと願うのでしょうか?  
答えのないテーマを医療職、介護職それぞれの立場で考えてみませんか?

### ●● 相談支援室：コーディネーターの一言 ●●

- 令和4年度診療報酬改定、介護保険の見直しが行われ、新興感染症対策、健康寿命の延伸、安心・安全で質の高い医療の実現、社会保障制度の安定性・持続可能性の確保を基盤に、「暮らしごと地域で支える」地域と公的支援の協働体制で支えていく地域共生社会の実現に向けて積極的な制度改革が進んでいます。
- 医療と介護福祉の現場の連携が円滑に進むように、それぞれの活動をバックアップさせて頂く態勢を整えていきます。
- 連携で困ったことがございましたら、当相談支援室へお気軽にご相談ください。一緒に考えながら改善に向けて支援できたら、と思います。

